

山形大学附属博物館・  
最上義光歴史館連携展

# 山形

# めみめ いしょ いせん いぶつ

## ギャラリートーク

日時 8月8日(木) 13:30～  
内容 山形大学の博物館実習履修生による解説  
会場 最上義光歴史館展示室内  
※講話無料、事前予約不要

2019年 7月20日(土)～9月8日(日)

～江戸のトレンドランギング～



和ろうそく(原料漆)

開館時間 9:00～17:00 [入館受付は16:30]  
休館日 7月22日(月)、29日(月)、  
8月19日(月)、26日(月)、9月2日(月)  
入館料 無料

会場 最上義光歴史館

〒990-0046 山形市大手町1-53 (JR山形駅下車 徒歩15分)  
TEL.023-625-7101/FAX.023-625-7102  
<http://mogamiyoshiaki.jp>

小町紅(紅花原料の口紅) 山形大学附属博物館蔵

■主催

山形大学附属博物館・公益財団法人山形市文化振興事業団(最上義光歴史館)

■共催 山形市

■お問い合わせ

山形大学附属博物館 受付時間／平日9:30～17:00

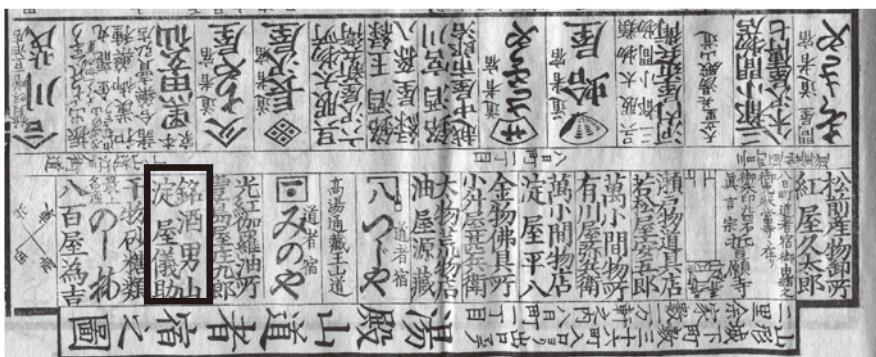
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL.023-628-4930(直通) FAX.023-628-4668

E-mail [hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp) HP <http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/>

チラシデザイン原案：長谷川立(理学部)、戸田成美、島村美咲、辻唯奈、中島里菜、大和田菜摘、澤田歩香、鏡瑛子、瀧澤夕登、赤城愛、石田宏次郎、高橋俊守(人文社会科学部)

# 山形めめめめめ

江戸のトレンドランキング



現在も同じ場所で営業している男山酒造が掲載されたガイドブック  
『東講商人鑑』1855（安政2）年刊 個人蔵



漆の実（和ろうそくの原料）



紅花

山形大学において学芸員資格取得を目指す学生たちが、山形大学附属博物館が長年収集し保管してきた貴重な資料の新たな魅力を引き出すことを試みる展示です。本年度で6度目の開催です。今回は「最上名所名産名物番附」を取り上げることにしました。江戸時代、いろいろなものを相撲の番付風にして比べることが流行しました。この番付表は主として村山地方の名所・名産・名物を一覧にしたもので、右に名所、左に名産とそれぞれ130余があげられています。名産の筆頭はやはり「最上ノ紅花」です。その他に沢山の名産と名所があげられており、当時の人々が山形で見るべきもの、買うべきものをどのように考えていたのかうかがうことができます。本展では「番付」に記されているものから、今も名物として親しまれているものと、最上家とゆかりがあるものについて紹介します。昔も今も変わらない、山形の魅力について想いを馳せる機会となれば幸いです。

山形大学附属博物館

## 周辺MAP



最上義光歴史館

山形市大手町1-53  
tel.023-625-7101

山形大学附属博物館

山形市小白川町1-4-12  
tel.023-628-4930

## 山形大学附属博物館の特別展のお知らせ 特別展「蔵王と山形大学(仮称)」

2019年は山形大学が創設されて70年を迎える記念の年です。そこで、地域に立脚した山形大学の研究活動を振り返るべく、蔵王連峰に焦点をあてた展示を実施します。温泉やスキー、樹氷などが多くの人々をひきつける蔵王連峰の魅力を紹介します。

- 【会期】2019年8月3日(土)～10月24日(木)
- 【会場】山形大学附属博物館・小白川図書館
- 【休館日】8・9月は原則土日祝(8月3日はオープンキャンパスのため開館)。  
その他、夏季休業期間および臨時休館日があります。(ホームページでご確認ください)
- 【開館時間】9時30分～17時(附属博物館)  
8時15分～17時(小白川図書館は日によって開館時間変更あり)



観光地百選シリーズ 蔵王山 24円切手  
1951年発行 個人蔵